



あなたの回答があきる野市の
子育て支援施策をより良いものにします！

あきる野市子育て支援アンケート調査(小学校就学児) ご協力をお願い

市民の皆様には、日ごろから市政発展のため、ご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

このたび、あきる野市では、子育て支援施策をさらに推進するため、2025年度から2029年度までを計画期間とする新たな計画を策定するに当たり、市民の皆様のお子・子育てに関する生活実態やご意見・ご要望などを正確に把握する目的で、アンケート調査を実施することといたしました。

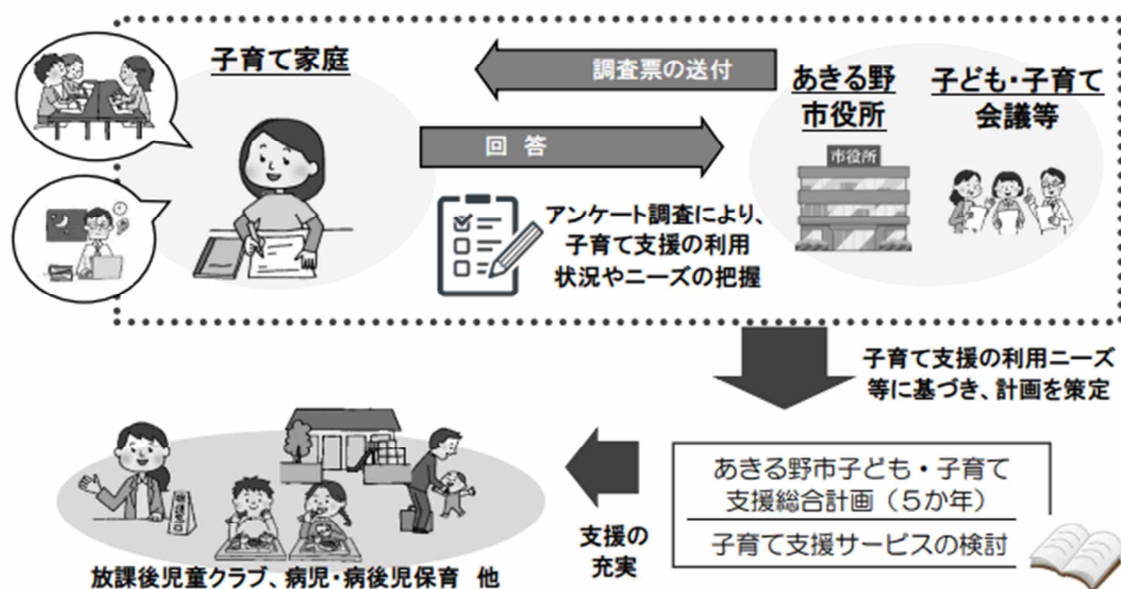
この調査は、住民基本台帳の中から小学校1年～6年生のお子さん1,500名を無作為に選び、その保護者及びお子さん本人を対象にお願いするものです。回答については、今後の子育て支援施策を進めていくための基礎資料にのみ利用させていただくものであり、また、無記名かつ統計的に処理を行いますので、個人が特定されることはありません。

お忙しいところ大変恐縮ですが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますよう、お願い申し上げます。

令和6年1月

あきる野市

アンケート調査の流れ



調査に関するご質問、ご意見は…

あきる野市子ども家庭部子ども政策課子ども政策係
電話：042-558-1111（内線 2681）

までお問い合わせください！



あきる野市子育て支援アンケート調査(小学校就学児)

ご記入にあたってのお願い

1. 問1から問32までは、封筒の宛名のお子さんの保護者の方が、お子さんについてお答えください。「あなた」とはアンケートには回答される方を表します。
2. 問33から問37までは、封筒の宛名のお子さん(小学4年生から6年生)ご本人が、自分自身のことについてお答えください。
3. 回答は、あてはまる数字・記号に○をつけていただく場合、数字を記入していただく場合、()内に具体的な内容をご記入いただく場合があります。また、設問によって○をつける数が異なりますので、注意書きに沿ってご記入ください。
4. ご記入いただいたアンケートは、**令和6年1月31日(水)**までに、同封の返信用封筒に入れ、お近くの郵便ポストにご投函ください。切手は必要ありません。

1 お子さんとご家族の状況について

問1 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。(「○」は1つ)

1. 母親
2. 父親
3. その他()

問2 この調査票にご回答いただく方の配偶関係についてお答えください。(「○」は1つ)

1. 配偶者・パートナーがいる
2. 配偶者・パートナーはいない

問3 お住まいの地区はどちらですか。(「○」は1つ)

1. 第1地区
 2. 第2地区
 3. 第3地区
 4. 第4地区
 5. 第5地区
 6. 第6地区
- 【第1地区】田間、野田、小川、小川東一丁目～三丁目、二宮、二宮東一丁目～三丁目、平沢、平沢東、平沢西、切欠、秋瀬一丁目～五丁目
 【第2地区】馬花、菅生、瀬戸、瀬戸西、瀬戸小宮、原小宮一丁目～二丁目
 【第3地区】引田、瀬上、上代、下代、下代東、下代西、牛沼、油平、秋川一丁目～六丁目
 【第4地区】山田、上ノ台、新代、伊奈、横沢、三内
 【第5地区】五日市、小中野、小知田、新原、高尾、新谷、入野、深沢、徳谷台
 【第6地区】戸東、乙津、美沢

問4 つつから、あきる野市にお住まいですか。年数もお答えください。(「○」は12、数字は1桁に一字)

1. 生まれ時から、現在もあきる野市に住んでいる ⇒ 年
2. 市内で生まれて、一度市外に出たが、現在はあきる野市に住んでいる ⇒ 年
3. 市外から引っ越しをしてきて、現在はあきる野市に住んでいる ⇒ 年 ⇒ 問4-1 △

◆問4で「3. 市外から引っ越しをしてきて、現在はあきる野市に住んでいる」と答えた方にうかがいます。

問4-1 市外から引っ越しをしてきた理由は何ですか。(最もあてはまるもの1つに「○」)

1. 仕事のため(就職、転勤など)
2. 結婚・離婚のため
3. 出産のため
4. 親や親族との同居のため
5. 子育てのため
6. その他()

問5 宛名のお子さんの生年月月月をご記入ください。(数字は1桁に一字)

宛名のお子さんの生年月月月 平成 令和 年 月 日生まれ

問6 宛名のお子さんに兄弟姉妹はいますか。「いる」場合は、お子さんの人数及び一番下の子の年齢もお答え下さい。(「○」は1つ、数字は1桁に一字)

1. いる ⇒ ①お子さんの人数(宛名のお子さんを含む) 人
②一番下の子の年齢(令和5年4月1日時点) 歳
2. いない

問7 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主にしているのはどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。(「○」は1つ)

1. 父母ともに
2. 主に母親
3. 主に父親
4. 主に祖父
5. その他()

2 子どもの育ちをめぐる環境について

問8 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。(あてはまるものすべてに「○」)

1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる
2. 緊急時又は用事の時には祖父母等の親族にみてもらえる
3. 日常的に友人・知人にみてもらえる
4. 緊急時又は用事の時には友人・知人にみてもらえる
5. いずれもない

問9 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人や場所がありますか。(「○」は1つ)

1. いる/ある ⇒ 問9-1 △
2. いない/ない

◆問9で「1. いる/ある」と答えた方にうかがいます。

問9-1 お子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人や場所は、誰(どこ)ですか。(あてはまるものすべてに「○」)

1. 祖父母等の親族
2. 友人・知人
3. 近所の人
4. 学校の先生
5. 民生委員・児童委員
6. かかりつけの医師
7. 子育て支援総合窓口
8. 子ども家庭支援センター相談係
9. 子ども家庭支援センター母子保健係
10. 学童クラブ・児童館
11. 幼稚園や保育所などの教育・保育施設
12. 障がい者支援課
13. 障がい者基幹相談支援センター
14. 教育相談所
15. 教育支援室(せせらぎ教室)
16. その他()

3 お子さんの保護者の就労状況について

この項目に出てくる「フルタイム」、「パート・アルバイト等」とは

■フルタイム 1週5日程度・1日8時間程度の就労

■パート・アルバイト等 フルタイム以外の就労



◆宛名のお子さんが小学校低学年(1～3年生)で、問11-1で「1. 父親が休んだ」または「2. 母親が休んだ」と答えた方にうかがいます。

問11-1-1 その際、できれば病児・病後児のための保育施設等を利用したいと思いませんか。「利用したいと思う」場合は、日数もお答えください。(「○」は1つ。数字は一律に一字)

1. 利用したいと思う ⇒ ☐ 日 2. 利用したいとは思わない ⇒ ☐ 日 ⇒ 問11-1-1-1 △

◆問11-1-1で「2. 利用したいとは思わない」と答えた方にうかがいます。

問11-1-1-1 利用したいとは思わない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに「○」)

1. 病児・病後児を他人にみてもらえない不安
2. 事業の利便性がよくない立地や利用可能な時間など
3. 父親又は母親が仕事を休んで対応する
4. 事業の利用に不安がある
5. 利用料がかかる・高い
6. その他()

5 お子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用について

問12 宛名のお子さんについて、この1年間に、私用・父親又は母親の通院、不定期の就労等の目的で、親族や知人に預けたり、不定期で教育・保育事業等を利用したりしたことがありますか。(あてはまるものすべてに「○」)

1. (同居者を含む) 親族や知人に預けたことがある ⇒ 過去1年間で ☐ 日
2. 不定期で教育・保育事業等を利用したことがある、又は利用したことができなかった ⇒ 問12-1 △
3. 不定期で教育・保育事業等を利用することはできなかった ⇒ 問12-2 △

◆問12で「2. 不定期で教育・保育事業等を利用したことがある、又は利用したことができなかった」と答えた方にうかがいます。

問12-1 この1年間に利用した、又は利用したかった事業等はどれですか。その日数もお答えください。(あてはまるものすべてに「○」。数字は一律に一字)

	過去1年間の利用日数	利用したかったが できなかった日数
1. ファミリー・サポート・センター事業	☐ 日	☐ 日
2. 子どもショートステイ事業	☐ 日	☐ 日
3. ベビーシッター	☐ 日	☐ 日
4. その他()	☐ 日	☐ 日

■子どもショートステイとは
保護者が就労等により居間家庭にいない児童に対し、適切な遊び及び生活の場を提供し、その健全育成を図ることを目的に設置しています。
【対象】小学校1年生～6年生
【利用時間】平日：下校時～19:00 土曜日・学校休業日等：8:00～19:00
【利用料】1人当たり 月額3,000円 別途おやつ代 月額1,200円
18:00～19:00は延長料金あり

◆問12で「3. 不定期で教育・保育事業等を利用することは考えなかった」と答えた方にうかがいます。

問12-2 利用を考えなかったのはなぜですか。(あてはまるものすべてに「○」)

1. 特に利用する必要がない
2. 利用したい事業が地域にない
3. 事業の利用に不安がある
4. 事業の利便性がよくない立地や利用可能な時間など
5. 利用料がかかる・高い
6. 自分が事業の対象者になるのかわからない
7. 事業の利用方法(手続等)がわからない
8. その他()

問13 宛名のお子さんについて、私用・父親又は母親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日(くらい)不
定期に問12-1の事業等を利用したいですか。「利用したい」場合はその日数もお答えください。
(「○」は1つ。数字は一律に一字)

1. 利用したい	計
⇒ 【内訳】あてはまるものすべてに「○」	☐ 日
ア. 私用(病児、子ども兄弟姉妹を含む)や父親・母親の急い事等、リフレッシュ目的	☐ 日
イ. 学校行事、子ども(兄弟姉妹を含む)や父親・母親の通院 等	☐ 日
ウ. 不定期の就労	☐ 日
エ. その他()	☐ 日
2. 利用する必要はない	☐ 日

問14 この1年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないとありましたか(預け先が見つからなかった場合も含みます)。「あった」場合は、この1年間の対処方法を選択し、それぞれの宿泊数もお答えください。

↓ 「○」は1つ	対処方法(あてはまるものすべてに「○」)	年間の宿泊数 (数字は一律に一字)
1. あった ⇒	ア. (同居者を含む) 親族・知人にみてもらった	☐ 泊
	イ. 子どもショートステイを利用した	☐ 泊
	ウ. 仕方なく子どもを同行させた	☐ 泊
	エ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	☐ 泊
	オ. その他()	☐ 泊
2. なかった		☐ 泊

6 お子さんの放課後の過ごし方について

問15 あきる野市に学童クラブがあることを知っていますか。(「○」は1つ)

1. 知っている ⇒ 問15-1 △ 2. 知らない

■学童クラブとは

保護者が就労等により居間家庭にいない児童に対し、適切な遊び及び生活の場を提供し、その健全育成を図ることを目的に設置しています。

【対象】小学校1年生～6年生

【利用時間】平日：下校時～19:00 土曜日・学校休業日等：8:00～19:00

【利用料】1人当たり 月額3,000円 別途おやつ代 月額1,200円

18:00～19:00は延長料金あり

◆問15で「1. 知っている」と答えた方にうかがいます

問15-1 宛名のお子さんは、現在、学童クラブに入会していますか。(「○」は1つ)

※学童クラブに入会申請をして保留中になり、「特例利用」となっている方は「2」に「○」を付けてください。

1. 入会している ⇒ 問15-1-1 △ 2. 入会していない

◆問15-1で「1. 入会している」と答えた方にうかがいます

問15-1-1 宛名のお子さんの学童クラブの利用日数はどれくらいですか。また、土曜日の利用の有無をお答えください。

①週 ☐ 日くらい ②うち、土曜日の利用(「○」は1つ) ☐ 1. ある 2. ない

問 16 宛名のお子さんが小学校の低学年(1～3年生)又は高学年(4～6年生)のときに、主に放課後(平日の小学校終了後)に以下の場所(事業)を利用したいですか。(時間は24時間制で一律に一字)
 ※宛名のお子さんが小学校高学年(4～6年生)の場合は、「小学校低学年(1～3年生の間)」への記入は不要です。
 ※下記の事業説明を参考に回答ください。

	小学校低学年(1～3年生の間) ↓①～⑤のそれぞれにつき「○」は1つ	小学校高学年(4～6年生の間) ↓①～⑤のそれぞれにつき「○」は1つ
①学童クラブ	1. 利用したい ⇒選 ☐ 日、 下校から ☐ 時まで 2. 利用希望はない	1. 利用したい ⇒選 ☐ 日、 下校から ☐ 時まで 2. 利用希望はない
②放課後 子ども教室	1. 利用したい ⇒選 ☐ 日、 下校から ☐ 時まで 2. 利用希望はない	1. 利用したい ⇒選 ☐ 日、 下校から ☐ 時まで 2. 利用希望はない
③児童館	1. 利用したい ⇒選 ☐ 日、 下校から ☐ 時まで 2. 利用希望はない	1. 利用したい ⇒選 ☐ 日、 下校から ☐ 時まで 2. 利用希望はない
④ファミリー ・サポート ・センター	1. 利用したい ⇒選 ☐ 日、 下校から ☐ 時まで 2. 利用希望はない	1. 利用したい ⇒選 ☐ 日、 下校から ☐ 時まで 2. 利用希望はない
⑤放課後等 デイサービス	1. 利用したい ⇒選 ☐ 日、 下校から ☐ 時まで 2. 利用希望はない	1. 利用したい ⇒選 ☐ 日、 下校から ☐ 時まで 2. 利用希望はない

■放課後子ども教室とは

子どもたちが安全で安心できる放課後の活動場所を提供する事業です。学校の施設等を利用し、地域の方などに協力をお願いしながら実施しています。あきる野市では、東秋留小学校、多西小学校、西秋留小学校、鹿城小学校、南秋留小学校、一の谷小学校、岸花小学校、五日市小学校、増戸小学校の9校で実施しています。

【対象】各小学校の1年生～6年生

【利用時間】毎週水曜日 放課後～16:00

(学校休業日は除きます。学校行事等の理由で中止になる場合もあります。)

■児童館とは

子どもたちに健全な遊び場の提供、仲間づくりや行事等を行っています。

【対象】0歳～18歳未満(乳幼児または配慮が必要な方は、保護者の付き添いが必要です。)

【利用時間】平日・土曜日：9:00～17:30

■放課後等デイサービスとは

放課後または休日に、生活能力向上のために必要な訓練、社会との交流の促進などを行います。

【対象】障がいのある小学校1年生～高校3年生

【利用時間】施設により異なります

【利用料】世帯の収入により負担上限額が設定されています

問 17 宛名のお子さんが小学校の低学年(1～3年生)又は高学年(4～6年生)のときに、土曜日や長期休業期間に学童クラブを利用したいですか。「利用したい」場合は、その時間帯をお答えください。(時間は24時間制で一律に一字)

※宛名のお子さんが小学校高学年(4～6年生)の場合は、「小学校低学年(1～3年生の間)」への記入は不要です。

	小学校低学年(1～3年生の間) ↓①、②のそれぞれにつき「○」は1つ	小学校高学年(4～6年生の間) ↓①、②のそれぞれにつき「○」は1つ
①土曜日	1. 利用したい ⇒ ☐ 時から ☐ 時まで 2. 利用希望はない	1. 利用したい ⇒ ☐ 時から ☐ 時まで 2. 利用希望はない
②長期休業期間	1. 利用したい ⇒ ☐ 時から ☐ 時まで 2. 利用希望はない	1. 利用したい ⇒ ☐ 時から ☐ 時まで 2. 利用希望はない

問 18 宛名のお子さんは、地域活動(PTA、青少年健全育成地区委員会、子ども会等)に参加したことがありますか。(○は1つ)

1. 参加したことがある・参加している	2. 参加したことはないが、今後は参加させたい
3. 参加したことも参加する予定もない	4. 身近な地域の活動やグループ活動について知らない

問 19 宛名のお子さんは、平日の放課後の時間を、主にどのような場所で過ごしていますか。(○は1つ)

1. 自宅	7. 児童館
2. 祖父母宅や保護者の友人・知人宅	8. ファミリー・サポート・センター
3. 宛名のお子さんの友人宅	9. 放課後等デイサービス
4. 習い事ピアノ教室、サッカークラブ、学習塾など	10. 公園や広場
5. 学童クラブ	11. その他()
6. 放課後子ども教室	12. 分からない

問 20 宛名のお子さんがよく利用する公共施設は何ですか。(あてはまるものすべてに「○」)

1. 図書館	4. 体育施設	7. その他()
2. 児童館	5. 小学校の校庭・体育館	8. 利用していない
3. 公園	6. 公民館	

問 21 身近な地域で子ども同士が交流等を行える場ができる場合、どのようなものが望ましいとお考えですか。(あてはまるものすべてに「○」)

1. 子どもに遊びや遊びを教えてくれる場
2. 放課後などに集って、子ども同士で自主活動などができる場
3. 子どもが土日に活動したり遊んだりできる場
4. 子どもが悩みを相談できる場
5. その他()
6. 分からない

7 地域とのかかわりについて

問 22 あなたは、普段、ご近所の人との程度の付き合いがありますか。(「○」は1つ)

1. ほとんど顔も知らない
2. 顔は知っているが、声をかけたりしたことはない
3. 顔をあわせればあいさつをする
4. 家族間で親しい交流がある

問 23 あなたは、町内会・自治会に加入していますか。(「○」は1つ)

1. 加入している
2. 加入していない

問 24 あなたは、地域活動(PTA、青少年健全育成地区委員会、子ども会等)に参加していますか。(「○」は1つ)

1. 参加している
2. 現在は参加していないが、今後機会があれば参加したい
3. 現在参加しておらず、今後も参加するつもりはない

◆問 24 で「2」または「3」に答えた方(現在参加していない方)にうかがいます。

問 24-1 現在参加していないのはなぜですか。(あてはまるものすべてに「○」)

1. 活動の情報や参加方法を知らないから
2. 身近な場所に参加できる活動がないから
3. 活動に参加する余裕や時間がないから
4. 気軽に参加したり、やめたりできないから
5. 人間関係がわずらわしいから
6. 特に必要を感じないから
7. その他()

問 25 子育てに関して、地域の人にとのようことを望みますか。(あてはまるものすべてに「○」)

1. 子どもや親子連れに対して気軽にあいさつしたり声をかけてほしい
2. 子どもが危険なことや悪いことをしたときには注意をしてほしい
3. 話し相手や相談相手になってほしい
4. 用事があるときなどに子どもを預かってほしい
5. 家事や子どもの世話を手伝ってほしい
6. 子どもと一緒に遊んだり、絵本を読んだりしてほしい
7. 親子で気軽に参加できるイベント等を企画・運営してほしい
8. 子育てに関してあまり干渉しないでほしい
9. その他 ()
10. 特になし

8 子育て全般について

問 26 あきる野市における子育ての環境や支援への満足度はいかがですか。(「○」は1つ)

満足度が低い	←	2	3	4	→	満足度が高い
1						5

問 27 宛名のお子さんの身近な生活環境についてどのように感じていますか。次の①から⑧のそれぞれについて、1つずつ「○」をしてください。

	そう思う	どちらかといえばそう思う	どちらかといえばそう思わない	そうは思わない
①子どもが安心して遊べる場所が少ない	1	2	3	4
②1人で外出させるのは心配だ	1	2	3	4
③地域が安全でなくなっている	1	2	3	4
④子どもの将来を考えると、悪い事や型に通わせないと不安だ	1	2	3	4
⑤子どもだけで公園など屋外で遊ばせるのは不安である	1	2	3	4
⑥学校が安全でなくなっている	1	2	3	4
⑦遊び友達が見つからない	1	2	3	4
⑧放課後、どのように過ごしたらよいかわからない	1	2	3	4

問 28 宛名のお子さんと一緒に過ごす時間(遊ぶ時間や勉強を教える時間)をどれくらいですか。(「○」は1つ)

1. 十分とれている
2. まあまあとれている
3. あまりとれていない ⇒ 問 28-1 △
4. まったくとれていない ⇒ 問 28-1 △

◆問 28 で「3. あまりとれていない」または「4. まったくとれていない」に答えた方にうかがいます。

問 28-1 とれていない理由は何かですか。(あてはまるものすべてに「○」)

1. 仕事や家事が忙しくて帰宅時間が遅いから
2. 仕事以外の用事で帰宅時間が遅いから
3. 家事や介護等で忙しいから
4. 子どもが習い事等で帰宅時間が短いから
5. 子どもとの接し方、コミュニケーションの取り方が分からないから
6. その他 ()

問 29 あなたは、子育てを楽しんでいますか。(「○」は1つ)

1. 楽しいと感じることが多い
2. 楽しいと感じることが多い
3. 辛いと感じることが多い
4. その他()
5. わからない

問 30 宛名のお子さんについて、現時点で気になることや心配なことはありますか、次の①から⑨のそれぞれについて1つずつ「○」をしてください。

気になること、心配なこと	ない	時々ある	よくある
①言葉の遅れ 例) 単語がはつきりしない、知っている言葉が少ない 等	1	2	3
②運動面の遅れ 例) 歩行が不安定 等	1	2	3
③生活の基本動作 例) 衣類の着脱、トイレ、就寝時間が遅い 等	1	2	3
④食事 例) アレルギー、偏食、食べるのに時間がかかる 等	1	2	3
⑤性格 例) 怒りっぽい、不安を感じやすい 等	1	2	3
⑥心理的な不安定、突発的な振る舞い 例) 些細なことでも泣く、ある状況にとも怖がる、パニックを起こす 等	1	2	3
⑦行動 例) 落ち着きがない、集団行動を取れない 等	1	2	3
⑧友人関係 例) 友人と上手く遊べない、友達を作るのが苦手 等	1	2	3
⑨小学校との関係 例) 先生の指導、いじめ、学習環境に馴染めない 等	1	2	3

問 31 あなたは、あきる野市に対し、どのような子育て支援サービスを充実させたいですか。
(あてはまるものをすべて「○」)

1. 親子が安心して集まれる公園などの屋外施設の整備	
2. 親子が安心して集まれる幼稚園や保育所、認定こども園の運動場等の開放	
3. 親子が安心して集まれるつどいの広場などの施設・サービスの整備・充実	
4. オムツ替えや授乳のためのスペースづくり、歩道の段差解消などの「子育てのバリアフリー化」	
5. 子育てに困ったときの相談体制の充実	
6. 子育て支援に関する情報提供の充実	
7. 子育てサークル活動への支援の充実	
8. 保育所や学童クラブなどの子どもを預ける施設・サービスの充実	
9. 子どもの一時預かりなどの保育サービスの充実	
10. 労働などの保育要件にかかわらず誰でも気軽に利用できる子育て支援サービスの充実	
11. 小児救急など安心して子どもが医療機関を利用できる体制の整備	
12. 子どもの安全を確保する対策の充実	
13. 子育ての環境など子育てについて学べる機会の充実	
14. 低所得者世帯に向けた支援の充実	
15. 子どもの発達・発達や障害・医療的ケア児に係る相談・支援の充実	
16. 市営住宅の優先入居など住宅面での支援	
17. その他 ()	
18. 特になし	

問 32 その他、子育てに関して日頃感じていることや悩みごと、あるいはお子さんを育てている上で気をつけていること、あきる野市への要望事項等がありましたら、ご自由にお書きください。

◎宛名のお子さんが小学3年生以下の場合は、以上でアンケートは終了です。
ご協力頂き大変ありがとうございました。

同封の返信用封筒に入れ、**1月31日(水)**までに投函してください。
切手を貼る必要はありません。

◎宛名のお子さんが小学4年生以上の場合は、問33にお進みください。
お子さん本人にお聞きする質問となります。



◆ここからは、小学4年生から小学6年生のお子さん本人にうかがいます。

あきる野市では、子どものみなさんからの意見をきいて、子どもに關してどのような取り組みを行っていくか考えていきたいと思ひます。そのために、みなさんの考えを参考にしたひので、次の質問にお答へください。

問33 あなたは、悩みや不安に思ふことができたとき、誰に相談しますか。(あてはまるものすべてに「○」)

1. 母親
2. 父親
3. 両親以外の家族(兄弟姉妹、祖父母など)
4. 友だちや先輩
5. 学校の先生(保健の先生、相談室の先生などを答へ)
6. 学童クラブや児童館の先生
7. 学童や習いごとの先生
8. 電話やオンラインの相談室
9. SNS等のオンラインでのみ答へている友だち(答へたことがあるが実際のつきあひはない場合も答へ)
10. スクールカウンセラー
11. 医者、看護師
12. その他()
13. 相談できる人がいない
14. わからない

問34 学校以外の時間をいそがしいと感じますか。(「○」は1つ)

1. 感じる ⇒ 図34-1 △
2. 特に感じない

◆問34で「1. 感じる」に答へた方にうかがいます。

問34-1 いそがしいと感じるのはどうですか。(あてはまるものすべてに「○」)

1. 宿題があるから
2. 習いごとがあるから
3. 家族・兄弟姉妹の手伝ひがあるから
4. しゅみの時間を十分に取れないから
5. 友だちと遊ぶ時間を十分に取れないから
6. その他()

問35 あなたの家や学校以外で、楽しく過ごせる場所はどこですか。(あてはまるものすべてに「○」)

1. 友達の家
2. 公園
3. 学童クラブや児童館
4. 塾や習いごと、スポーツクラブなど
5. 図書館や公民館などの施設
6. ショッピングセンターやファーストフードなどのお店
7. 地域の人が開いている遊びの場(プレイパークなど)
8. 地域の人がやっている食事や勉強の場所(子ども食堂)
9. 悩みごとの相談にのってくれる場所(電話やオンラインを答へ)
10. オンライン空間(SNS、オンラインゲームなど)
11. その他()
12. 特にない

問36 あなたは、あきる野市がどのようなまちになってほしいと思ひますか。(もっともあてはまるもの1つに「○」)

1. きれいなまち
2. にぎわいがあるまち
3. 自然を活かしたまち
4. たくさんのがこが学べるまち
5. みんなが助け合えるまち
6. お年寄りやからだの不自由な人に優しいまち
7. 安全・安心なまち
8. 子どもの意見が大切にされるまち
9. その他()

問37 あなたが、学校の先生や市役所の人など大人に伝えたいことがあれば、どのようなことでもいいので、教えてください。

答えてくれたお子さんへ
質問は終わりました。答えてくれてありがとうございました。
この紙は、渡してくれた大人の人に返してください。



